

研究タイトル:

## 幼児から高齢者までの身体機能検査と評価



氏名:	南 雅樹 / MINAMI Masaki	E-mail:	minami@yonago-k.ac.jp
職名:	教授	学位:	博士(学術)
所属学会・協会:	日本衛生学会, 日本体力医学, 日本発育発達学会ほか		
キーワード:	健康体力学, 発育発達, 測定評価		
技術相談 提供可能技術:	<ul style="list-style-type: none"> <li>・発育発達期における骨密度、足圧分布および体組成診断とその評価</li> <li>・成人(特に高齢者)における身体諸機能の診断とその評価</li> <li>・スポーツ競技選手における身体諸機能の診断とその評価</li> </ul>		

### 研究内容: 校庭芝生化が児童の心身諸機能に及ぼす影響に関する研究

鳥取県では各種の芝生化学業が支援されています。これまでの研究報告から校庭芝生化には一定の効果があり、その利点は認められていますが、児童・生徒の発育発達や学校教育、地域の公共機関という観点から考えた場合、校庭芝生化の影響やその効果を検証したエビデンスは少ないと言わざるを得ません。また、校庭芝生化を実施した学校が芝生化を維持・継続する上での問題点や未実施の教育機関における芝生化実施を阻害している要因などに関する検討も現状では十分ではないと考えます。

そこで、校庭芝生化が及ぼす教育環境や地域への影響を、児童・生徒の発育発達および学校教育の観点から検討すること、また校庭芝生化実施校における維持・継続の問題点と未実施校における阻害要因を検討することを目的として研究を行っています。検査・測定項目としては、骨密度や足圧分布などの身体諸機能や運動有能感・自己肯定感などの質問紙調査なども行います。

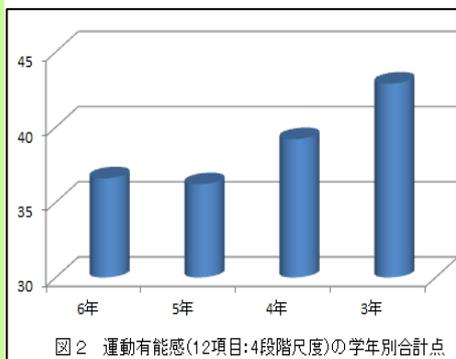
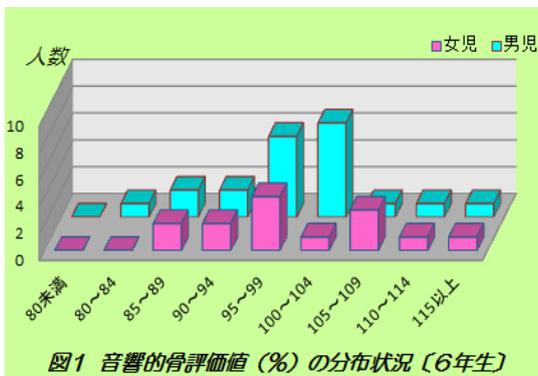


写真 骨診断装置

担当科目	準学士課程:保健体育 I ~ V, 専攻科課程:健康科学特論
過去の実績	<ul style="list-style-type: none"> <li>・鳥取県の児童を対象とした食育と健康・体力に関する研究:生活習慣(特に食生活と運動)の現状把握・評価と望ましい環境の創造を目指して【鳥取県環境学術研究振興事業、研究期間 2006~2009】</li> <li>・校庭芝生化が教育環境に及ぼす影響:児童への影響と維持・継続、普及に関する問題点を検証する【鳥取県環境学術研究振興事業、研究期間 2011~2013】</li> </ul>
近年の業績 (研究・教育論文、特許含む)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・監修:児童生徒の体力づくり(平成 24 年度新体力テスト調査結果概要), 鳥取県教育委員会, 2013.</li> <li>・学会発表:小学校児童における校庭芝生化の影響~輻射熱と児童の活動状況について~, 第 83 回日本衛生学会, A3-25, 2013.</li> </ul>

### 提供可能な設備・機器:

名称・型番(メーカー)	
身体組成計(TANITA 社製 MC-190)	足圧分布測定装置(アニマ社製 MD-1000)